記録担当：高森

地盤品質判定士会中部支部
令和５年度　第３回　幹事会　議事録

Ａ．日　時　　2023 年 9 月 8 日(金)　15:00～17:00

Ｂ．場　所　　基礎地盤コンサルタンツ(株)中部支社 1F 会議室 および Zoom

Ｃ．出席者　　千野[W]、桃井、利藤[欠]、向井[W]、谷口、長沼[W]、居川[欠]、北林[欠]、小嶋、斎藤[W]、堀中[W]、倉橋[欠]、山本[W]、藤代、小山[W]、後藤[W]、品川[W]、金森[W]、山名[欠]、植田[W]、高森

（[欠]は欠席、[W]は Zoom 参加、敬称略、順不同）

Ｄ．配布資料

・報告-1　地盤品質判定士会中部支部令和 4 年度第 5 回幹事会議事録の確認

・審議-1　技術講習会開催案(行事 G)

・審議-2　広報グループ資料

・審議-3　情報提供(向井顧問)

Ｅ．報告事項

1. 前回議事録の確認（報告-1）

前回幹事会(7/21)の議事録を確認した。

2. 本部第 3 回幹事会報告

1) 本部幹事会について（千野支部長）

本部幹事会は 9 月 22 日に実施予定であり、まだ開催されていない。会議内容については次回の幹事会で報告する。

2) 新規幹事候補について

本部の大串様よりご紹介していただいた方が、中部支部幹事に立候補していただいた。今後、正式に応募があったらまた報告する(調査 G 担当予定)。

また、総会でお会いした方については、桃井幹事長が幹事に勧誘する予定。

3. 宅地の地盤相談報告

1) 相談状況について

期間中、3 件の相談があり、無償相談は、品川様と長沼様で対応した。有償相談は、桃井幹事長が対応した。

・長沼幹事相談案件

戸建住宅の建設予定地として購入した土地が、調査してみると大規模造成盛土である

ことがわかった。この土地がどこまで安全なのか、建てない方がよいのかという相談内容について対応した。

・品川幹事相談案件

本部への相談で、現在、係争中の案件である。場所が岐阜県であることから、中部支部が対応することとなった。50 年経過している建物で、リフォーム後約 10 年経過した頃にトイレでパイプが抜けてしまい、その漏水により沈下が生じたと考えている。沈下したことを証明する方法や資料についての相談で、リフォーム後からの状態変化等についての聴き取りを行い、アドバイスを行った。

→地盤に関する技術的なことを弁護士が理解できていないところがあるため、判定士が関与できることがありそう。

・桃井幹事長相談案件

造成地にある擁壁で、依頼者の隣地(下段)の住民が擁壁の安全性について心配していることからの相談。現地は 2 段擁壁となっており、基本不適格な状態であることを説明し、現在の安全状態や補修についてのアドバイスを行った。

2)相談の割り振りについて

今回、総務 G が対応をした。今後、順次グループでの相談対応を実施する予定。

F．審議事項

1.　技術講習会開催案について（審議-1）

9 月 29 日(金)開催予定の中部支部講演会について審議した

1-1 申し込み人数について

9 月 5 日までの申込人数は 7 名(8 日までで 18 名)。目標は 100 名であることから、関係者への宣伝をしてほしい。

・地盤工学会はメールマガジンで案内を実施。

・中部地質調査業協会は所属関係会社に案内を送信。

今後、外部へのＰＲを拡充したい。

1-2 作業の割り当てについて

1)参加申込および入金確認

山本幹事が対応するが、数が多く大変なため、手伝ってほしい。

→長沼幹事が協力する。

2)講師確認書の送付等

堀中幹事が実施。

謝金、交通費精算のルールについ不安があるため、確認しておいた方がよい。

3)CPD の手続きについて

現在は未登録。近日対応予定。

申込者の CPD 要否情報が全員空欄であり、状況の確認、対応が必要である。

4) シナリオの準備と司会者について

シナリオは昨年を参考に作成する。

司会者は藤代幹事が実施。代役時は谷口顧問が対応する。

5) ＰＣ操作、WEB・ビデオの対応について

小山幹事、後藤幹事、山本幹事が対応

ＷＥＢ作業に不安があるので手伝ってほしい。

→品川幹事が協力する。

カメラとビデオの対応者が未定のため近日中に決定する。

6) 照明、講師案内について

倉橋幹事、堀中幹事が対応

7) 当日受付について

長沼幹事が対応。山名幹事が対応可能か確認する。

8) 直前の講師への案内について

講師へ講演の進行方法等についての案内を事前に提示しておきたい。司会の進め方も含めて近日中に行事Ｇで打合せを実施する。

2. 広報グループからの報告・審議（審議-2）

1) 講習会情報

中部支部講演会の情報について、千野支部長が依頼済。中部支部の HP にも 9 月 7 日に掲載した。

2) 本部ＨＰのコラムについて

9 月 8 日時点で第 21 回コラムが掲載されている。コラムは閲覧状態を管理しており、『異種基礎』のコラム閲覧が特に多い。

3) リーフレットの更新

判定士会のリーフレットが更新されている。防災フェスタでは新しいものを使いたい。

4) タペストリーについて

タペストリー更新が検討されている。

5) 地盤相談の回答情報について

相談者へ行った回答情報について、匿名にしてＨＰに掲載できないか。という関西支部からの提案があった。

中部支部としては、ＨＰでの一般公開は好ましくないと考える。判定士が見て役立てる仕組みとすべきではないかと提案したい。SAMBA の様な共有ストレージで支部毎に管理する仕組みどうか。

3.　情報提供（審議-3）

1) 第 7 回地盤工学サロン開催の案内について

地盤工学会中部支部シニア部会活動の企画を紹介していただく。

舞鶴若狭自動車道現場と福井県年縞博物館を中心とする視察研修で、名古屋大学の田代むつみ先生の講演や水月湖の年縞見学を行う。10 月 6 日の開催であり、興味のある方は参加を検討されたい。

2) 講演会予定 について

オンライン講演会を 11 月 7 日に予定している。地質地盤リスクマネジメント等に関して 2 時間程度の講演を計画している。詳細は地盤工学会中部支部の HP やメールマガジンで近日中に提示されるため、確認されたい。

4.　防災フェスタについて

・11 月 11 日の実施で、申込みは完了している。
・去年よりも来客者が多くなりそうなので、積極的に参加してほしい。
・機材の係や役割分担については、次回の幹事会で決める。
・減災館からの借用品『液ジョッカー』など去年のものは千野支部長が保管している。液状化実験装置や基礎模型については、再度借用する予定。

G．次回幹事会の予定

・2023 年 11 月 2 日(木)予定

以　上